

# 学びの宝庫、飯田

～ 大学生からのメッセージ ～

No.55

## 人と人をつなぐ「温かさ」

立教大学観光学部観光学科3年

しげはら みほ  
重原 美帆 (千葉県柏市出身)

昨年の8月、大学のインターンシップで「NPO法人国際りんご・シードル振興会」のもと1カ月間実習をさせていただきました。

実習のテーマは「シードルを資源とした観光の形を提案する」というもので、観光地や醸造所の視察、イベントの参加などさまざまな体験をさせていただきました。その中で私が強く感じたのは、飯田の方々の温かさです。行く先々で多くの方とお会いする機会がありましたが、初めて会ったとは思えないほど気さくに話しかけてくださいました。また私の疑問や意見に対しては真剣に耳を傾け、否定せずに受け入れてくださったため、私自身実習に対する意欲が湧いてきました。

1カ月という短い期間でしたが、飯田を第2の故郷のように感じ、また足を運びたいと思いました。私がここまで飯田に親しみを持ったのも、飯田の持つ豊かな自然や独自の文化、そして何より人の温かさ惹かれたからであると思います。

現在、観光の形態は個人旅行が主流となり、より地域の人々との交流が求められるようになってきています。この魅力をこれからも大切にしてほしいと思いました。



ふれあいアップルタウンにてシードル販売